

コロラド州：小麦作柄と気象状況

2003年9月10日

2002年9月8日現在：

9月8日に終わる州は、平年を平均7度程上回る気温を記録した。州東部では雷を伴った降水が部分的に記録されたが、気温の上昇に伴い降水は急速に乾燥した。全州での平均農作業可能日数は6.3日であった。多少の降水があったこともあり、2003年冬小麦の播種作業は順調に進捗しており、13%の圃場で播種が完了（昨年並びに平年：11%）、平年より多少早い進捗となっている。

土壌水分：

	Very Short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	35	29	35	1
Subsoil (%)	71	24	5	0

小麦進捗状況：

	2002 Crop	2002 Crop	2001 Crop
Seeded (%)	13	11	11

2001年産、2002年産の作付・収穫面積は次の通りである。

	作付面積 エーカー	収穫面積 エーカー
2001年産冬小麦	2,350,000	2,000,000
2002年産冬小麦	2,350,000	1,650,000*

*2002年8月1日 USDA 予想。

昨年の作付け品種のトップは Arkon (23.5%) であり、2位に Prairie Red (13.9%) が続いていた。中西部に Hard White Wheat の作付けを奨励する動きがあり、HWW の作付けには条件が付くが政府補助金も出される事から、2003年産の作付け品種の動向に興味を持たれる。

当該作柄レポートに関するご質問等は下記までにお問い合わせ致します。

小川正晃 : Email ogawa.max@omicnet.com